

南浜児童館	目標	<p>○遊びを通じて子どもたちの健全な育成と社会性の向上・自立心を養います。</p> <p>○地域の各種団体と連携し、子育て家庭の支援に力を入れると共に、地域の方々と交流を図ります。</p> <p>○中高生世代の居場所作りを促進します。</p>	<p>○子どもたちのおかれている状況を把握し、保護者・学校・地域と連携しながら、社会性を養い、基本的な生活習慣を確立させます。</p> <p>○集団生活の中で自立心・責任感を育成し、協調性を養います。</p>
	成果	<p>○今年度は、一般来館者が戻ってきたように思います。まだ罹患の報告はありますが、人数制限も解除し楽しく遊んでいました。児童館が来館者にとって、安心・安全な居場所であるためにこれからも工夫をして来年度に繋げたいと思います。</p> <p>○地域の行事も開催に向けて話し合いを進めていましたが、今年度も中止になる行事があり、来年度について話し合いを継続していくことで終わりました。</p> <p>○中高生クラブは、毎月、少人数ではありましたが、参加者は楽しく過ごせました。</p> <p>○乳幼児クラブは、「たんぼぼ・ひだまりクラブ」については、昨年同様予約制で、10組から15組に参加人数を増やして開催しました。その他の行事も人数制限を解除して開催し、参加親子には大変喜んでいただけました。ランチタイムも子どもを連れていける場所が少ない中、保護者の方も喜んで利用され、知り合いとゆっくり話ができることに喜んでいただけました。また、本の貸し出しが浸透し始め、楽しみにしている幼児さんもいてよかったです。</p> <p>○秋には、飲食抜きでしたが、お化け屋敷等「みなみはまパーク」を開催し地域の方との交流ができました。</p>	<p>○例年以上に保護者・学校との連携は密に行いました。地域とは、行事の中止が多い中、「生涯学習フェスティバル」に参加し、行事を通じ学童クラブ登録児童と地域住民との交流が少しできました。</p> <p>○新1年生の登録数が多く、2年生以上も退会が少なく、常にバタバタした一年になりました。</p> <p>○5類に移行しても、インフルエンザ・コロナウイルスのため、マスクが外せず付けている児童が多くみられました。着用については、保護者と相談して決めてもらい、咳が出る時は、着用を指示しました。</p> <p>○目標に掲げている「集団生活の中で自立心・責任感を育成し協調性を養うこと」については、職員が声を掛け、上級生が下級生のお世話をする等、集団生活の中で培うことができました。</p> <p>○夏は猛暑・酷暑で、外に出る危険を考え、館庭での遊びを控え、室内での遊びを充実させました。熱中症対策として、絶えず水分補給を促し、体調管理に配慮しました。</p> <p>○秋には、「みなみはまパーク」・「伏見子どもまつり参画」、冬には4年生以上は、一泊キャンプを3年生までは、お出掛けと行事を広げることができました。</p>